



© PRESENTED by 東亜オイル興業所 広報委員会 ©

## 特集!! 新プラント稼働開始

◆この度、回収した油性廃棄物を「エマルジョン燃料」にリサイクルするプラントを整備し、稼働を開始いたしました。

当プラントは、徹底した安全・安心な運用を目指し、業界最高水準の防火対策や防臭対策などを導入しています。廃油リサイクルの最新技術や状況を知っていただく機会にさせていただけますと幸いです。

### 施設全景



### 施設内



### ◆エマルジョン燃料とは…

再生重油には適さない廃油と、今まで焼却処理していた廃棄物を利用した液状燃料です。化石燃料に比べて、燃焼効率が高い一方で、燃焼時のCO<sub>2</sub>やNO<sub>x</sub>(窒素酸化物)の排出量や燃料コストが削減できるなど、環境負荷の少ない燃料とされます。埋め立て処理の削減にも繋がります。

### ◆従来との違い

弊社は、これまでも特に環境汚染の影響が大きく、適正な処理を必要とする廃油の処理において、熱回収(サーマルリサイクル)や固形燃料化を積極的に進め、埋め立て処理ゼロに向けた廃油のトータルリサイクルを目指してきました。

今回、エマルジョン燃料へのリサイクルを開始するにあたり、その取り組みを更に前進させることになりました。処理方法の変更は下記のようになります。

焼却・埋め立て処理が一般的とされてきた油性廃棄物を原料として、エマルジョン燃料を製造することにより、油性廃棄物のリサイクル率向上とともに、低価格で環境負荷の少ない高付加価値な燃料の提供が可能となりました。

これまで培ってきた廃油リサイクルの技術やノウハウを生かし、お客様の利用環境に合わせた粘度や発熱度のカスタマイズにも対応し、販売を行う予定です。

ご興味のある方は、お気軽に営業担当へお問い合わせください！

### 従来の処理方法



### 東亜オイルの処理方法：廃油のトータルリサイクル



## 焼却炉大型修繕

弊社焼却処理施設におきまして、大型点検および修繕を実施しており、約二か月におよぶ工事となります。



今回は従来の修繕に加え、焼却炉に隣接している集じん機の工事も行っています。集じん機を修繕することで、より効率的にばいじんの除去をできるようになり、大気汚染対策につながります。

今後も定期的な修繕を行い、安全に稼働できるように努めてまいります。

つきましては左記の期間、工場の受入制限をさせていただきます。ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

【受入調整期間：令和4年1月11日～3月18日】

ご不明な点などがございましたら、お問い合わせください。

オミクロン株の感染者が急増し、誰がいつ感染してもおかしくない状況ですね。

- CO<sub>2</sub>濃度測定器の追加導入
- 今までの分散勤務・テレワーク制度
- 換気・消毒・黙食の徹底
- 抗原検査キットの活用

(社外に出る営業担当は検査を実施しています)  
一日も早く元の生活に戻れる日がきますように。換気や除菌で、こまめに感染予防を！